



開物成務

令和8年9月24日(木)発行

校長 大越 泰子

運動会のスローガンが決まりました 「協力・全力・楽しく」

9月14日(月)に企画委員会による集会が行われ、そこで今年の運動会のスローガンが発表されました。みんなの意見を参考にして「短く、おぼえやすいスローガンにしよう。」と意識して作ったそうです。

このスローガンには、「みんなが1つになって、思い出に残る開成小学校らしい運動会にしてほしい。」という思いが込められています。小太鼓のドラムロールのあと、「バン!」と示されたスローガンを見て、歓声があがりました。スローガンに込められた思いについての説明を聞いたあと、司会の合図にあわせて、みんなで声をあわせて読み上げました。



紹介されたスローガンは、各昇降口に掲示されました。運動会まで、みんなの練習の様子を応援してくれることでしょう。

また、後半は同じく企画委員会さんから、雨の日の過ごし方についての提案がありました。開成小学校の昼の様子を再現した動画から、「これって良い姿ですか? 企画委員会では、次のような過ごし方を提案します。」といって、雨の日でも教室で楽しく過ごせる遊びを提案してくれました。児童から児童への呼びかけです。秋の長雨続きですが、安全に楽しく過ごせるよう考えて行動しましょう。



録音機能がつきました

開成町教育委員会と協議のうえ、学校における電話対応の適正化及び、児童・保護者の皆様、教職員双方の安心・安全を確保するため、学校の電話機に録音機能を導入することとなりました。

録音機能は、電話でのやりとりの内容を正確に確認する必要がある場合や、聞き間違い・伝達漏れ等を防ぎ、円滑な学校運営につなげることを目的として使用します。なお、録音した内容については適切に管理し、上記の目的以外には使用いたしません。また、必要な保存期間を経過したものは、適切に消去します。保護者の方からおかけいただいた場合はアナウンスが流れますが、学校からかけた場合は流れない仕様になっています。いずれの場合も電話でのお問い合わせやご相談の際に録音が行われることについて、あらかじめご理解くださいますようお願いいたします。



第2回 なかよし班あそび

9月10日(木)の長昼休みに、なかよし班あそびを行いました。そうじが再開したタイミング、また2回目ということもあり、どの班もメンバーがだいぶ打ち解けてきたようで、楽しそうに活動していました。遊びのバリエーションも増え、「セブンイレブンじゃんけん」「猛獣狩り」「伝言ゲーム」「ボトルキャップタワー」「文字ならべ」等々...どんな遊びだったのかはお子さんにお聞いてみてください。遊びを終えて教室へ向かう低学年児童に「どうだった?」と聞くとみんな笑顔で「楽しかった~!」と答えていました。

班長さん始め、6年生の皆さん、いつもありがとう。

あいさつ運動へのご協力 ありがとうございます

今年度から、全保護者の方々にご協力をお呼びかけ、実施後にフォームでお気づきのことをお知らせいただいています。今回9月15日はあいにくの雨にもかかわらず、PTAの役員の方々を中心に、12名の方がお子さんたちと一緒に登校しながら、挨拶や通学路の安全を確認してくださいました。

くいただいたご意見>

- ・雨のため自転車の方が傘を斜めに持ちながら歩道を走行していて危険に感じました。
- ・みんなちゃんと挨拶をしてくれており、ルールを守り安全に登校していました。

3の3授業研

9月9日(水)に、山之内学級で体育の授業研究会を行いました。体育のマット運動の授業です。さまざまな練習の場が用意されていて、自分が挑戦したい場所で、繰り返し練習していました。今日のめあては「台上前転ができるようになること」です。自分の課題に合わせた場を選び、友達とアドバイスをしあいながら、熱心に練習していました。

体育で楽しいのは、やっぱり「できた!」という瞬間だと思います。怖さをやわらげる安心できる場で繰り返し跳ぶうち、非日常の動きに慣れ、どんどん上達していきました。



9月14日(月) 5年生の稲刈り

秋の長雨の合間を縫って、5年生が稲刈りを行いました。長く続いた雨のため、あいにく田んぼの中はぬかるんでいて、長靴でも足をとられるような状況でしたが、「今日しかない!」というタイミングで行うことができました。田んぼの鳥海さんによると、今年は無農薬に挑戦されたとのことでした。そのため田んぼにはヒエなどの雑草も生えています。4ヶ月を通して草取りなどの作業は大変だったことだろうと思います。それでも無農薬で育てたお米がどのような出来なのか、子どもたちも楽しみに稲刈りを行いました。今年5年2組が、中庭で、バケツ稲を育てました。夏休み中も当番を決めて水を管理し、先だって収穫しました。自分たちも間近で成長を見続けてきたことで、今日の稲の後ろにあるこれまでのドラマを感じることができたのではないのでしょうか。しかし、翌日からはまた雨の予報がでています。続きの稲刈りをされる鳥海さん。ご自身の作業の日程より子どもたちの体験を優先させてくださり、申し訳ない気持ちとともに、長く体験の場を提供してくださっていることに感謝申し上げます。



校長室の窓から

9月に入り、企画委員会が企画したあいさつ運動がおこなわれました。「開成小学校の人がみんな元気にだれにでもあいさつできることをめざしましょう!」と呼びかけ、毎日違うミッションが設定

- 1日目・おはよう
- 2日目・グッドモーニング
- 3日目・笑顔でおはよう
- 4日目・ハイタッチしておはよう
- 5日目・自分から
- 6日目・笑顔で自分から

されました。おもしろいアイデアです。「先生今日は、『グッドモーニング』の日ですよ。」とすれちがう6年生に教えられ、『そうだった。そうだった』と私も道ゆく子どもたちと『グッドモーニング』といいながらあいさつを交わしました。すると自然と互いに笑顔になりました。あいさつが、楽しくなる工夫が、とてもすてきでした。

あいさつは、誰とでも仲良くなれる魔法の言葉です。しかし、私も以前は積極的に自分からあいさつをしていたわけではありません。教師という立場になってから、意識的に自分からあいさつをするようにしました。すると、だんだん人とのコミュニケーションが豊かになり、気分が上がる感じが心地よくなってきました。今では毎朝の登校指導で子どもたちとあいさつを交わし、朝から元気をもらっています。あいさつ名人がたくさんいます。